国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年１１月１７日
国土交通省九州地方整備局
熊本河川国道事務所
（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会

水害版企業 BCP 基本シートの完成を目指した第２回ワークショップを開催します

～（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会会員企業3社を対象に実施～

今年度は、（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会の協力のもと、同協会会員のうち策定支援を希望した３社を対象として、水害版企業BCPの策定支援を実施しており、令和８年９月３０日に第１回ワークショップを開催し、タイムライン形式の水害版企業BCP基本シート（案）を作成しました。

今回は、作成した基本シート（案）の確認に加え、BCP発動基準・収束基準等を検討し、水害版企業BCP基本シートの完成を目指し、第２回ワークショップを下記のとおり開催します。

熊本河川国道事務所では、民間企業における流域治水対策の一環として、水災害発生時の被害軽減と早期の事業再開を目的とした「水害版企業BCP（事業継続計画）」の策定支援に取り組んでいます。一昨年度はコストコホールセールジャパン株式会社、昨年度は株式会社鶴屋百貨店を対象に水害版企業BCPの策定を支援しました。これらの取組で得られた知見を踏まえ、「水害版企業BCP作成マニュアル」を令和８年６月に公表しています。

※新たな取組として、「水害版企業BCP作成マニュアル」に準拠した４つのステップ（①被害想定、②重要な対応、③役割分担、④実施タイミング）による検討を行うとともに、その結果を基本シートとして取りまとめます。

記

１．日時　令和８年１１月２５日（水）１０：００～１２：００

※本ワークショップは、令和８年１０月２６日に開催予定でしたが、
台風第３０号対応のため延期していたことから、上記日程にて開催いたします。

２．場所　（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会　会議室
住所　熊本県熊本市中央区帯山１丁目３８-３１

３．内容　水害版企業 BCP 基本シートの完成に向け、「ボトルネック」「BCP 発動基準・収束基準」の２項目について参加企業ごとに検討を行います。

４．その他
取材を希望される場合は１１月２４日（火）１２：００までに、下記担当者まで「別添送信票」をご提出ください。

【問い合わせ先】
国土交通省　九州地方整備局　熊本河川国道事務所
技術副所長　：　鳥井　譲太
流域治水課長　：　河東　立
専門官　：　宮﨑　純志
ＴＥＬ：０９６－３８２－１１１１（代表）
ＴＥＬ：０９６－３８２－１１３２（直通）
（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会
専務理事（兼事務局長）　：　成富　守
ＴＥＬ：０９６－３８５－９３９０

別添申込票

※報道関係者　様

国土交通省九州地方整備局
熊本河川国道事務所　流域治水課　宛て
（FAX：０９６－３８２－４２５３）

水害版企業 BCP 基本シートの完成を目指した第２回ワークショップを開催します

～（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会会員企業3社を対象に実施～

【開催日：令和８年１１月２５日（水）１０：００～１２：００】

機関名	取材人数・氏名	代表者連絡先
	名 氏名： 氏名： 氏名： ・フルネームでご記入ください。 ・最小限の人数でお願いします。	所属（部署） 氏名： 連絡先（住所・TEL）

１．取材・撮影を希望される方は、当申込票により FAX で事前申し込みをお願いします。
申込期限：令和８年１１月２４日（火）１２：００まで

２．手書き記入で結構です。

３．会場での取材については、９時５０分までに来場していただきますようお願いいたします。
集合場所：（一社）熊本県測量設計コンサルタンツ協会　会議室

「水害版企業BCP」作成マニュアル

～4ステップで出来る！あなたの会社と従業員や顧客を守る計画～

こんなお悩みありませんか？？

水害時にはどんな対策をすれば良いんだろう…



被害のイメージが湧かないなあ…





水害版のBCPを作るのは大変そう…

水害版のBCPが無いと困るなあ…



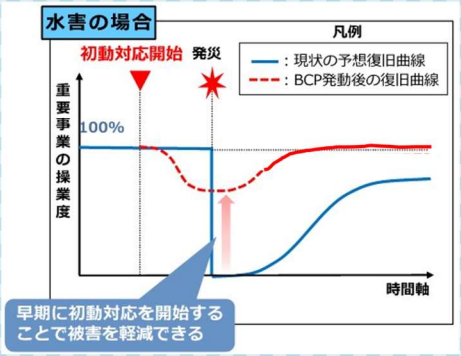


そのお悩み「水害版企業BCP作成マニュアル」を使って解決しませんか？

※マニュアルは熊本河川国道事務所HPにあります。(裏面を参照)

役に立つ！

- 水害版BCPを作成することで、従業員や顧客が危険な状況に陥る前に行動でき、**命を守る**ことができます。
- また、被災による事業停止レベルを軽減でき、**早期に事業の復旧**を見込めます。
- さらに、いつ頃豪雨が来そうだ、水位が上がってくるということが、前もって情報で分かるため、**発災前から初動対応に取り組める**という点もポイントになります。



企業の事業復旧に対するBCP導入効果のイメージ
(参考:水害対応版BCP作成のポイント、国土技術研究センター)



基本シート(抜粋)

わかりやすくて簡単！

- 作成手順が**4ステップに集約**されており、限られた時間で取り組むことができます。
- 業種別の**基本シートを活用**し、項目を埋めていくだけでタイムライン形式のBCPを完成させることができます。

水害版企業BCP作成のメリット

【事業継続力強化計画制度の活用】

事業継続力強化計画制度とは、中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を、経済産業大臣が「事業継続力強化計画」として認定する制度のことです。

この制度は2019年7月から開始されており、認定を受けた中小企業は税制措置や金融支援、補助金の加点などの措置が受けられます。

・事業継続力強化計画認定制度の概要：

認定を受けた企業に対する支援策

- ●ロゴマークの活用
  （HPや名刺等で認定のPRが可能）
- ●低利融資等の金融支援
- ●防災・減災設備に対する税制措置
- ●補助金の加点措置
- ●中小企業庁HPでの認定企業公表

認定
経済産業省

水害版企業BCPマニュアルの内容

【浸水状況を可視化】

本マニュアルでは、ARツールを活用することで、水害が発生した際にどのような浸水が生じるかを、リアルタイム映像（現実風景）として確認することができます。

『FloodAR（フラッダー）～ここつかるばいAR～』（Web型浸水ARツール）→ FloodAR

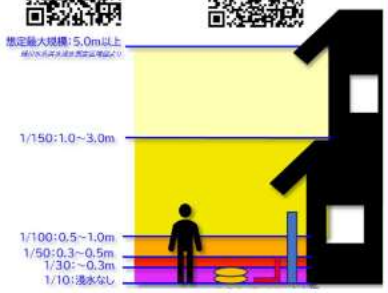


水害時のリアルタイム映像例

【浸水深の確認】

洪水浸水想定区域図や多段階浸水想定図を活用し、企業がある場所での降雨規模ごとの浸水水深を図のように整理します。

←洪水浸水想定区域図　←多段階浸水想定図



想定される浸水深の例

【必要物資の抽出】

洪水時に起こり得る必要物資の不足について、具体的な検討手順を記載しています。

対策の目標を設定することで、それに対応できるようなと物資と数量を検討します。





必要物資の例（土のう、止水板）

水害版企業BCP作成マニュアルへのアクセス

①熊本河川国道事務所HPにアクセスし、「水害版企業BCP作成マニュアル 」のバナーをクリックしてください。



②水害版企業BCPマニュアルが表示されます（https://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/site_files/file/river/ryuuiki_chisui/suigaiBCPM.pdf）。

水害版企業BCP作成マニュアル　検索

二次元バーコード ▶

水害版企業BCP作成マニュアル改善のためのアンケート

問い合わせ先



マニュアル改善のためのアンケートを実施しています。
アンケートへのご協力をお願いいたします。
※所要時間は5分程度です。

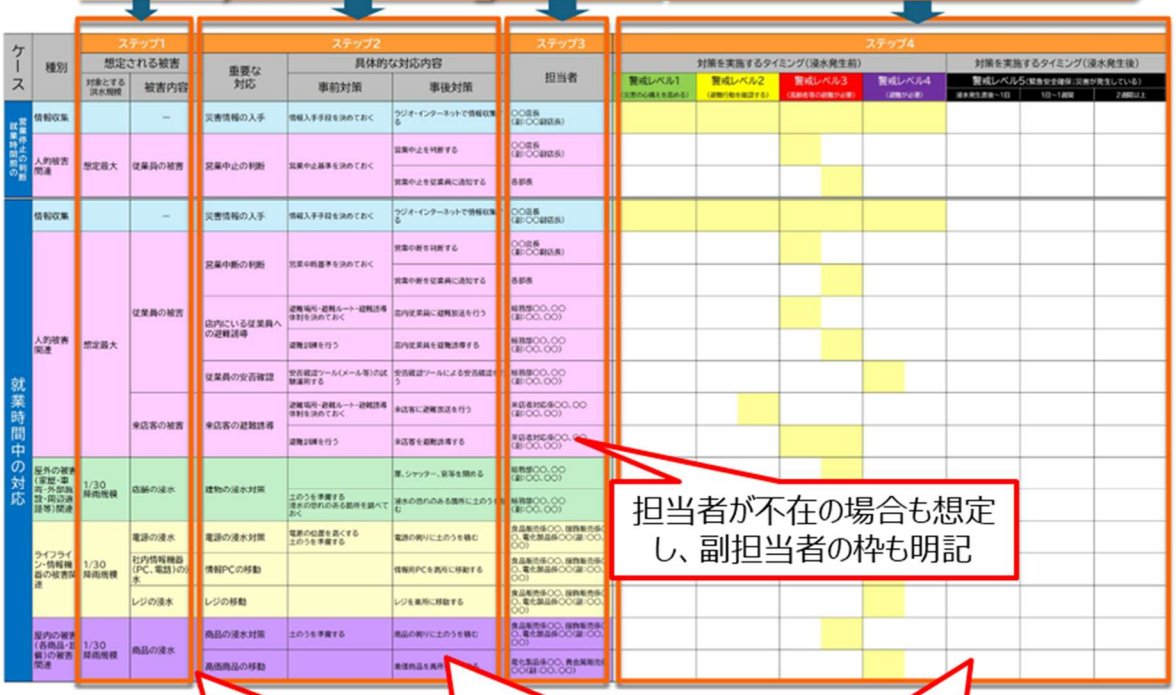
【アンケートURL】
https://forms.office.com/r/zsqfVbn5YZ

【アンケート二次元コード】

熊本河川国道事務所
流域治水課
水防企画係
096-383-1132

4ステップで出来る！基本シートによる水災害版BCPの作り方

ステップ1 洪水時に発生する重大な被害を予想
ステップ2 被害に対し、何を優先的にやるべきか考える（重要な対応）
ステップ3 だれがやるか決める（役割分担）
ステップ4 いつするか決める（タイミング）



担当者が不在の場合も想定し、副担当者の枠も明記

想定最大又は設定した規模の洪水に対し、想定される被害の内訳を記載

まず、基本的な対応の方向性を「重要な対応」として整理

⇒具体的な対応内容を記載

対応事項について、実施すべきタイミングのセルを着色

★BCPを策定することで

- かけがえのない従業員や顧客の命を守ることができる
- 被害拡大の抑制や早期復旧ができる
- 被災後、周辺地域に早期にサービスを提供することができる
- 企業の価値向上や社会貢献が期待できる

